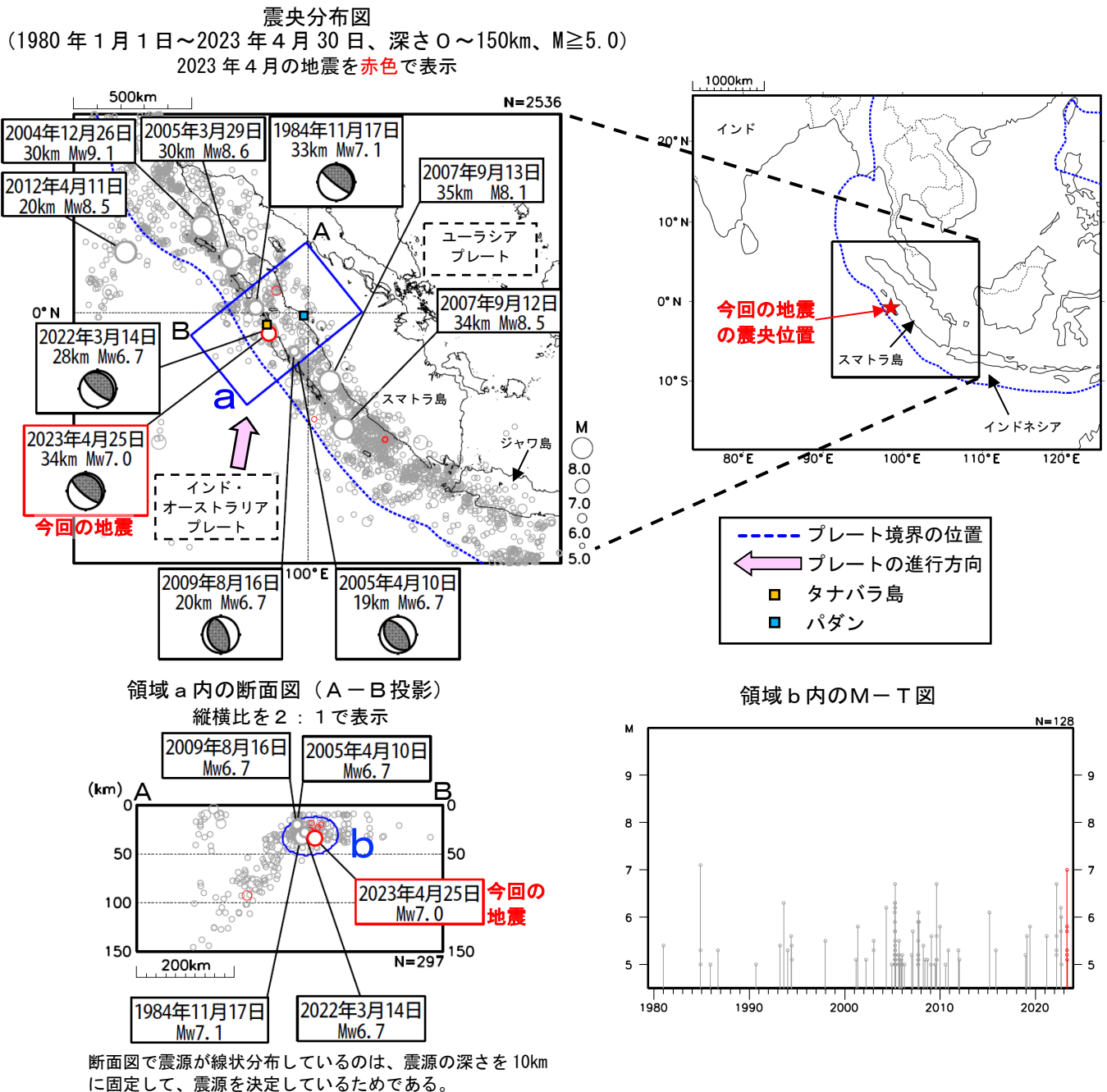


4月25日 インドネシア、スマトラ南部の地震

2023年4月25日05時00分（日本時間、以下同じ）にインドネシア、スマトラ南部の深さ34kmでMw7.0の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

気象庁は、この地震に対して、同日05時32分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、タナバラ島（インドネシア）で0.1mの津波を観測した。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM6.0以上の地震が時々発生している。2009年8月16日にはMw6.7の地震が発生し、負傷者9人などの被害が生じたほか、パダン（インドネシア）で0.18mの津波を観測した。また、今回の地震の震央から北西へ約600km離れたところでは2004年12月26日にMw9.1の地震の地震が発生し、死者283,000人以上などの甚大な被害が生じた。



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2023年5月9日現在）。ただし、発震機構とMwは、2004年12月26日の地震はUSGS、今回の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2023年5月9日現在）。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochimistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.